

# シニア活動プラザ社会参加支援講演会を開催

平成28年5月27日(金)、講師に東北生活文化 大学教授の土井豊氏を迎え、一関市民センター で社会参加支援講演会を開催しました。

演題は「ロコモ (運動器症候群) 予防は社会貢献」。市民など60人が参加し、健康寿命やロコモティブシンドローム (運動器症候群) を予防する生活習慣などについて理解を深めました。土井氏は、「ロコモ予防には運動と栄養による筋カアップが大切。最も重要なのは高齢者自身が日常生活を充実させていくこと。」と熱く語りかけていました。

講演終了後には、希望する参加者の骨密度や体脂肪率を測定し、生活習慣を見直すきっかけにしました。

シニア活動プラザの活動に参加し、シニアの皆さんは社会とのつながりのきっかけとなる様々な講座やセミナーなどに参加し、その仲間づくりが社会貢献活動へと広がりをみせています。

貴方も自分ができることや生きがいをみつけに ニシア活動プラザに来てみませんか?





2016

希望郷 しわて大会 第16回全国障害者スポーツ大会

2016年10月22日(土)~24日(月)

いわて国体・大会承認 第27-35号

## 平成27年度 一関市社会福祉協議会 事業報告

平成27年度は、一体感の醸成に努めつつ、基本理念(ビジョン)『支えあい 幸せ感じる 地域の暮らし』、に 基づいて、生活に役立つ福祉サービスの提供、住民が安心して暮らすことができる地域社会の構築に努めた。 また、事業推進に当たり、基本理念、基本方針に基づき、次の項目を実践目標として展開した。

#### (1) 地域福祉活動計画の推進

① 地域福祉活動計画検証チームの設置

地域福祉活動計画の推進において、活動計画の内部検 証の必要性に鑑み、平成26年4月から2年間で計画検 証チームを設置し、進行管理・内部評価を検討するとと もに、地域福祉活動計画と市地域福祉計画との調整のた め、市計画策定への協力を行った。

また、東北福祉大学教授の都築光一地域福祉推進アド バイザーの助言を得、子育てしやすい環境づくり、障が い者の社会参加、福祉避難所の運営について、福祉施設 等(地域子育て支援拠点2か所、障がい者施設10か所、 高齢者施設7か所)の訪問調査を実施し、地域福祉活動 計画の課題解決につなげると共に、地域福祉計画策定資 料として提供した。

- ② 地域福祉推進のための課題解決
  - (i) 検証チーム職員がワークショップ形式により、地 域福祉の課題を出し合い、地域福祉推進の課題に対し、 地域住民として取り組めること、社協(組織)として 取り組めることをまとめた。
  - (ii) 課題は大きくわけて、①社協職員も含めた地域活動 の人材不足、②関係機関等とつながりが弱いこと、③ 施策の変化が早いこと等によるゴール(目標)が見え ないこと、④財源の不足についての4点であった。

この課題解決策として、①職員の人材不足に対しては、 職員は現場を共有する会議の定例化と事例検討をしてい くことが必要とし、地域人材の不足は、若者と高齢者が 地域課題を共有すること、次世代を育てて行くこと、就 労や生活の場の確保等が必要であるとした。②関係機関 等とつながりを強化することに対しては、職員として顔 が見える仕事をしていく中で情報を共有し、段階的に取 り組む等が必要であるとした。③ゴール(目標)が見え ないことに対しては、職員としてゴール(目標)をみつ け、それに向かった取り組みが必要であるとした。④財 源不足に対しては、住民に喜んでいただくための事業の 開拓等が必要とした。

※課題解決の過程を通じ、社協の各課・各支部の枠を超 え、社協職員として、地域福祉の課題解決を一緒に検討 することを確認した。

③ 地域福祉活動計画 進行管理・内部評価シートでの検証 平成26年度事業報告や平成27年度の社協活動状況も 含め、進行管理・内部評価シートに落とし込み、検証を 行った。

(検証内容)

◎年次推進目標は、推進目標毎、年度毎に啓発・推進・ 達成・拡充等の目標値を設定した。平成26~27年度 の2か年は実践検証を通じ、地域福祉活動計画を支援 する計画である地域福祉計画策定に協力し、整合を図 り、28~30年度の3年間が計画達成の1次目標とし た。31~32年度の2年間で1次目標の達成度に応じ、

取り組みの拡充・修正を行い、第2次計画策定へ繋い でいくこととした。

- ◎事業展開の成果は、26年度事業報告書と27年度の社 協の活動状況を記載し、①順調に進んでいる、②概ね 順調だが不十分な点が少しある、③実施されている部 分もあるが不十分な点が多い、④実施方法も含め改善 が必要である、という4つの評価基準で評価した。
- ◎取り組みの課題、課題解決のための改善内容・取組方 針では、前述②の課題解決を生かし、検証していくこ とで、社協職員の取り組みの姿勢や実際の社協事業(活 動) に反映させるように進めた。

#### 基本目標 I 住民の参加を高めよう

推進目標 福祉についての意識啓発を行い、地域住民が福 祉を身近に考えることで、地域のつながりをつく ります。

#### (1) 第10回一関市社会福祉大会の開催

安心して日常生活を営むことができるよう、市民の意向を踏 まえながら、関係機関と一体になって福祉社会の構築のため、 福祉関係者など350人が集い、社会福祉事業に功労のあった 方々に表彰感謝状を贈呈し感謝の意を表するとともに、市民 一人ひとりが福祉の担い手であり、又、受け手であることを確 認し、基本理念である「支えあい 幸せ感じる 地域の暮らし」 実現のため、一層の努力を誓い合った。

開催日時 平成27年7月24日(金) 大東コミュニティセンター

#### (2) 社協ふくし祭り「ゆいっこ広場」inいちのせきの開催 市民と福祉関係者等とのふれあいの場を設け、互いの理

解を深め、誰もが安心に暮らせるまちづくりに努めるため、 ボランティア活動の啓発をすすめながら、福祉まつりを開 催した。

- ·開催日 平成27年11月28日(土)
- ・内 容 鶏舞・太鼓・スクールバンド等のステージ発 表、なんでも相談、子どもの遊び場、ふれあいサロン活 動・社協事業紹介展示、赤い羽根共同募金活動、介助犬 ふれあいコーナー、ハートフルショップの販売、炊き出 し、餅振る舞い 他
- 一関文化センター · 会 場
- ・来場者数 1,000人(関係者含)
- (3) 社協だより
- 全戸配布 年4回発行
- (4) ホームページの開設

一関市社会福祉協議会ホームページを開設し、活動紹介 等を行った。

- 閲覧件数 26,177件
- (5) 福祉団体等助成事業

福祉団体等の活動を円滑に推進するため、各団体の活動

を助成した。

・35団体 1,022,000円

#### (6) ボランティア団体等助成事業

ボランティア団体等の活動を円滑に推進するため、各団 体の活動に2,680,300円助成した。

#### 基本目標Ⅱ 住民相互が交流し、支援ができる環 境(地域)を創るう

推進目標 高齢者や障がい者等の要援護者と地域住民が共 に生きていくためにお互いを理解し、相互協力関 係をつくります。

#### (1) 子育て支援事業(受託事業)

一関市ファミリーサポートセンターにおいて、育児の援 助を行う方(協力会員)と、育児の援助を受ける方(依頼 会員)、双方を兼ねる方(両方会員)を組織化し、育児に 関する相互援助活動の支援を行った。また、子育て支援の 相談情報提供、保育ボランティアの派遣、子育て支援の講 師として職員を派遣した。

- · 会員数 522人 ·活動件数 1,630件
- ・子育て支援件数 1,762件

#### (2) 子育てサロン事業

地域住民やボランティアが主体となり、孤立しがちな子 育て家庭の育児不安の解消に資するとともに、当事者同士 がふれあい仲間づくりを行う活動に対し活動助成した。

#### (3) ボランティアセンター事業

- ① ボランティアセンター運営委員会の開催 第1回(平成27年6月15日)
  - ・平成26年度一関市ボランティアセンター事業報告 について

第2回(平成28年2月29日)

- ・平成28年度一関市ボランティアセンター事業計画 (案) について
- ② ボランティア相談・コーディネート

住民の様々なボランティア相談に対応し、コーディ ネートに努めた。個人のボランティア相談はもとより、 NPOとの協働活動や総合的な学習の指導による学校へ の相談派遣、講座等への保育ボランティアの派遣などの 相談等にそれぞれ対応した。

③ ボランティア講座等への講師派遣

ボランティアに関する研修や地域福祉活動の進め方に ついて、地域や学校等からの依頼があり、講義及び体験 指導(障害理解PR活動含む)へ、ボランティアセンター や障害者生活支援プラザから職員及びピアカウンセラー を派遣し対応した。

④ ボランティア保険の加入

ボランティア活動をする際に安心して活動が行えるよ うにボランティア活動保険2,059人、ボランティア行事 用保険926件(24,006人)等の加入手続を行った。

⑤ ボランティア協力校の指定

一関市内の小中高等学校の児童生徒を対象として、ボ ランティアへの理解と関心を高め、ボランティア活動、 社会連帯の精神を養うとともに、児童生徒を通じて家 庭および地域社会への啓発を図ることを目的に、ボラン ティア協力校18校を指定した。

#### ⑥ ボランティア講座の開催

- I ボランティアスクール (中高生) の開催 夏休み期間を利用し、中学生及び高校生が様々なふ れあい体験を通して、ボランティア活動の理解とボラ ンティア精神を醸成することをねらいに実施した。
  - ・開催日 8月4日火~7日金の4日
  - ・体験コース ①ボランティア活動入門、②子育て 支援活動を学ぼう、③バリアフリーについて学ぼう、 ④災害支援について学ぼう、の4コース
  - ・延べ参加人数 30名(高校生16名・中学生14名)
- II 高校生保育ボランティア体験の開催

子育て支援活動への参加を通して、ボランティア活 動への関心を高めるとともに、いのちや家庭の大切さ について理解を深めることを目的として開催した。

#### (4) 一関市シニア活動プラザの運営(受託事業)

1. 運営協力委員会の開催

シニア活動プラザの運営強化を図るため、関係団体等 による運営協力委員会を3回開催し、運営協力委員によ る事業への参画及び事業評価を行った。

2. 相談事業の実施及びシニア活動情報の発信 利用者の相談に応じるとともに、関係団体、施設、企 業等を訪問して、潜在的社会貢献希望者の掘り起しを 行った。また、各種情報メディアを通じ、シニア活動情 報の発信に努めた。

相談事業		情報発信・啓発		
来所相談受付	33件	ホームページアクセス数	4,476件閲覧	
来館、電話問合せ	773件	シニアプラザレター (年4回)	2,400部発行	
関係団体、企業 等への訪問	118件			

#### 3. 学習機会の提供

市民・利用者を対象にシニアの社会貢献活動に関する 学習機会の提供に努めた。

- ① 社会貢献啓発講演(50人参加) シニアの社会貢献活動講演会「シニアが支える地域 のくらし」
- ② 社会貢献セミナー 年3回(延べ17人参加)
- ③ 個別課題別セミナー 事務局支援を含む内容の講座を実施及び運営協力委 員による個別課題セミナー 年3回(延べ14人参加)
- ④ 先進事例·活動事例交流会 県高齢者社会貢献活動サポートセンターとの共催事業 (延べ40人参加)
- ⑤ 希望学習会

ウォーキング教室、木彫り入門講座、展示スペース 活用事業、スポーツ吹矢講習会の開催、PC・スマホ・ タブレット講座、地域交流講座、いわいシニアわくわ くサロン (延べ1,069人参加)

#### (5) 障がい者生活支援事業 (受託事業)

一関障害者生活支援プラザでは、地域で生活する障がい 者やその家族などからの様々な相談に応じ、障害のある方 が自立して安心した暮らしができるよう、相談支援事業を 実施している。

① 指定一般相談支援事業(一般相談)

一関障害者生活支援プラザでは、障がい者等相談支援

事業として、障がい者(児)が地域で生活するために様々 な情報提供やピアカウンセラーによる当事者相談を行っ た。

#### ② 指定特定相談支援事業(計画相談)

指定特定相談支援事業所として相談支援専門員が サービス等利用計画や障害児支援利用計画、モニタリン グ報告書等を作成し、利用者が自立した生活を送るため、 福祉サービスの調整、社会資源の活用、関係機関との連 携等、総合的な支援を行った。

#### ③ 基幹相談支援センター業務

一関障害者生活支援プラザでは基幹相談支援センター の機能を有していることから、社会福祉士等の国家資格 を有する者を配置し、地域を巡回しながら困難事例への 対応や、地域の相談支援体制強化の取り組みとして、一 関市と平泉町と共同で一関地区障害者地域自立支援協議 会の事務局を務め、地域課題の整理や協議を行った。

#### (6) 日常生活自立支援事業(受託事業)

福祉サービスを自ら選択することや福祉サービス提供事 業者と契約することの判断能力が不十分な方に対し、利用 手続きの援助や代行、公共料金の支払いなど、本人の日常 生活の自立を支援した。

本事業においては、一関市社協が「基幹社協」と位置付 けられ、平泉の利用者も対象とされている。専門員1人を 配置、生活支援員として一関支部5人、6支部14人、平 泉町に1人、合計20人を委嘱し、利用者の支援に努めた。

#### (7) 緊急連絡カード設置事業

緊急時に連絡が必要と認められるひとり暮らし高齢者等に 作成配布し、民生委員の協力により、安全安心をはかるため、 住み慣れた家庭や地域で、緊急時の見守り活動を行った。

#### (8) 在宅介護者リフレッシュ事業

在宅で寝たきり高齢者や重度障がい者の介護をされてい る方々の交流と、日頃の介護疲れを癒し、心身ともにリフ レッシュを図るため集いを開催した。

#### (9) 買い物支援事業

被災者や高齢者等の買い物困難者に対して、地元スー パーと宅配業者の協力による宅配サービスを提供するとと もに安否確認を行う事により、被災者や高齢者等が健康 で安心した生活を営めるよう支援することを目的とする。 27年度は一関地域を高齢者買い物支援モデル指定し取り 組んだ。

- ・登録者4名(うち被災者2名、高齢者2名)
- ・延べ利用回数 35回

#### 基本目標Ⅲ 住民が安心して暮らせるまちを創ろう

推進目標 地域住民と地域で福祉活動を行う者等、様々な 地域福祉に関わる方々との協働と地域福祉を推進 するための取り組みを強化します。

#### 【地域福祉事業】

#### (1) 小地域福祉推進事業

地域の人々が安心して豊かな生活ができるような地域 福祉を期するため、地区福祉活動推進協議会、自治会の自 主的な福祉活動を支援するため、活動助成金を交付した。

#### (2) ふれあいサロン事業

小地域を単位として、高齢者等の生きがい作りや、寝た

きり閉じこもり予防活動を目的に定期的に開催し、地域住 民が主体となり実施したサロンに対し、活動助成した。

#### (3) 心配ごと相談所

日常生活の心配ごと、悩みごと等を気軽に相談できるよ う相談員を委嘱し相談、援助に努めた。また、花泉、大東、 千厩、藤沢の各支部を会場に移動相談所を開設した。

#### (4) 生活福祉資金貸付事業

低所得世帯や障害のある方、介護を要する高齢者等が同 居する世帯に対して、経済的自立と生活意欲の助長、社会 参加の促進を図るため、低い金利 (一部無利子) で、岩手 県社協から貸付を行った。

#### (5) たすけあい金庫貸付事業

失業や疾病等による一時的収入減等により、生活維持が 困難になった世帯に対し、一時資金として無利子で貸し付 けを行った。(限度額50,000円)

#### (6) 生活困窮者自立支援事業(受託事業)

生活困窮者が困窮状態から早期に脱却することを支援 するため、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支 援を実施するとともに、関係機関との連絡会議や民生児童 委員等への周知を通じ、地域における自立・就労支援等の 体制の構築に努めた。

#### (7) 生活支援事業(受託事業)

一関市内に避難されている方の生活支援相談を行うた め、生活支援相談員を2名配置し、被災者の生活再建や生 活相談等に努めた。

- ① 健康づくり課保健師による重点訪問世帯の抽出や、世 帯状況に応じて訪問頻度を決めており、調整しながら訪 問活動を行った。また、健康づくり課被災者担当職員に よる東磐井地域への訪問に同行した。
- ② 被災者サロンに欠席者がいた場合には、健康状態の把 握のため訪問や電話による確認を行った。

#### (8) ふるさとお茶っこ交流会事業

沿岸部等から避難されているみなし仮設住宅等の被災 者交流の場を提供することで、心のケアや近隣とのコミュ ニティ形成などを目的に開催した。

#### (9) 敬老会(受託事業)

多年にわたり社会に尽くしてきた高齢者を敬愛し、長寿 を祝う敬老会を敬老の日の前後に地区ごとに開催した。

#### (10) ひとり暮らし高齢者の集い事業

65歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、高齢者の親 睦交流等を図ることを目的に開催した。

#### (11) 外出支援サービス事業 (受託事業)

在宅の寝たきり高齢者等の移動困難者を対象に医療機 関や福祉施設への通院、通所、入退所時の外出支援を行った。

#### (12) 手話通訳者等派遣事業(受託事業)

市内の聴覚障害者等が意思疎通に支障のある時、手話を 介したコミュニケーションを行うことにより、聴覚障害者 等の社会参加の促進及び交流活動の充実を図る 通訳者等 の派遣コーディネートおよび相談支援を行った。

#### (13) 食の自立支援事業(受託事業)

概ね65歳以上のひとり暮らし高齢者、高齢夫婦、障害 者等を対象に、食事を自宅に届け、食の自立を支援し、併 せて安否確認行った。

#### (14) 車いす貸出し事業

高齢者や障害者の生活を援助するため、外出時等に車い すを貸し出した。

#### (15) 災害見舞金

罹災世帯に対し見舞金を贈った。

#### (16) 共同募金事業への協力

#### ① 赤い羽根共同募金結果

赤い羽根共同募金運動は、10月1日から目標額を達 成するため、支部ごとに地域住民皆様を始め団体に協力 をお願いし、運動を展開した結果、厳しい社会情勢を反 映し95.2パーセントの達成率となった。

#### ② 災害たすけあい募金

台風18号災害義援金として、募金が寄せられ、岩手 県共同募金会に送金した。

花泉 1件 13,475円

#### ③ 歳末たすけあい募金結果

「つながりささえあうみんなの地域づくり」をスロー ガンに、募金運動を展開し、戸別、職域、学校募金など が寄せられ、生活困窮世帯に、一関市社会福祉協議会が 民生児童委員の協力により配分したほか、施設にも配分 した。

#### 【在宅福祉事業】

#### (1) 地域包括支援センター事業 (受託事業・介護保険事業)

高齢者がいつまでも住み慣れた地域で、安心して生活し ていけるよう、介護福祉保健医療などさまざまな面から総 合的に支えるために、花泉、大東、東山地域を担当する高 齢者総合相談センター(地域包括支援センター)を運営した。

#### 地域包括支援相談

	花泉地域	大東·東山地域	合計
総合相談	173	294	467
実態把握	71	127	198
成年後見制度	0	0	0
高齢者虐待	4	5	9
消費者被害	0	0	0
包括的・継続的ケアマネジメント	28	59	87

#### 介護予防事業

二次予防プラン385795介護予防プラン2,0933,7545,847内委託数1,3101,6492,959		花泉地域	大東·東山地域	合計
	二次予防プラン	38	57	95
内委託数 1,310 1,649 2,959	介護予防プラン	2,093	3,754	5,847
	内委託数	1,310	1,649	2,959

#### (2) ヘルパーセンター(介護保険事業)

要介護及び要支援と認定された高齢者等に対し、訪問介 護員が家庭を訪問して、日常生活の家事援助や身体介護を 行った。

	花泉	大東	東山	室根	藤沢	合計
延訪問回数	24,531	8,456	5,767	5,074	18,331	62,159
延利用人数	1,551	824	543	366	3,374	6,658
軽減者	45	0	3	0	0	48

#### (3) 介護支援事業所(障害者自立支援事業)

障害者の方に対し、訪問介護員が家庭を訪問し、日常生 活の家事援助や身体介護を行った。

	花泉	大東	東山	室根	藤沢	合計
延訪問回数	6,127	543	1,023	617	2,323	10,633
延利用人数	263	62	38	46	167	576

#### (4) 訪問入浴センター(介護保険事業)

在宅で自力入浴が困難な方に、特殊浴槽を搭載した車で 訪問し、入浴介護を行った。

	大東	東山	藤沢	合計
延訪問回数	1,022	562	537	2,121
延利用人数	227	132	145	504

#### (5) デイサービスセンター (介護保険事業)

日帰り施設介護サービス。自宅からの送迎入浴昼食余暇 活動等のサービスを行い、一日を楽しく過ごせる通所支援 を行った。

	大東	興田	東山	室根	合計
延利用回数	8,502	8,502	5,963	2,416	25,383
延利用人数	1,073	1,274	880	637	3,864
軽減者	3	1	0	1	5

#### (6) ケアプランセンター(介護保険事業)

依頼を受けてケアマネジャーが利用者宅を訪問し、ケア プランの作成や介護に関する相談等の支援を行った。

	花泉	大東	興田	東山	室根	合計
延利用件数	1,423	1,701	1,552	1,423	1,264	7,363

#### (7) 在宅介護支援センター(受託事業)

介護予防生活支援等の総合相談、高齢者の実態把握、介 護保険対象外の方への支援を行った。

	興田	東山	合計
延利用件数	178	121	299

#### (8) 生活支援福祉サービス事業 (受託事業)

65歳以上の高齢者や介護認定非該当者等を対象に生き がい支援として、次のサービスを提供した。

#### \* 生活管理指導員派遣事業

訪問介護員が訪問し家事援助等のサービスを提供した。

	花泉	大東	東山	室根	藤沢	合計
延訪問回数	0	126	5	0	20	151
延利用人数	0	18	1	0	1	20

#### \* 生きがいデイサービス事業

入浴、昼食、余暇活動を行いながら生活指導を行った。

	大東	東山	室根	合計
延利用回数	33	0	148	181
延利用人数	9	0	35	44

#### (9) 障害者地域生活支援事業(補助事業)

在宅障害者の健康保持生活支援を目的に、訪問入浴サー ビスを提供した。

	大東	東山	合計
延訪問回数	210	163	373
延利用人数	40	27	67

#### (10) 二次予防事業通所型介護予防事業(受託事業)

介護予防として、機能訓練健康教育等を行い日常の生活 改善に向け運動器機能の向上を図った。

	花泉	大東	東山	室根	合計
延実施回数	12	12	12	12	48
延利用人数	126	132	89	103	450

# 平成27年度 決算の状況

資金収支計算書 (自)平成27年4月1日 (至)平成28年3月31日

[単位:円] 寄附金の使い道 「単位:千円〕

	ŧ	勘 定 科 目	決 算 額	説明
	Ī	会費収入	33,499,500	
		寄附金収入	67.638.771	福祉事業への寄附金・資産受入(ボラントピアセンター藤沢との統合による)
	Ì	経常経費補助金収入		市補助金・県社協補助金・共同募金配分金
		受託金収入	101,135,161	市・県社協外受託金
	ł	貸付事業収入	874.800	貸付金償還金
	収	事業収入	11.775.790	
	-	介護保険事業収入	622.031.241	介護報酬・利用者利用料等(居宅介護・通所介護事業)
事	}	就労支援事業収入	3.675.805	
-	}	プラス接事業収入 障害福祉サービス等事業収入		小工、プラドドア用新販売等(  成プーグブブリア)   自立支援給付費・訓練等給付費
業	入			白立文後紀り頁・訓練寺紀り頁    訪問入浴サービス事業・障害者相談支援受託事業
活	-	補助事業収入	460.950	
	}	助成金収入		
動	}	受取利息配当金収入	565,409	預金利子
に		その他の収入	8,635,571	雑収入・県社協退職共済金事業主分差益等
ょ		事業活動収入計(1)	1,071,243,845	
4		人件費支出		職員給与・法定福利費・退職金等
る		事業費支出	169,355,870	
収		事務費支出	60,422,472	
	支	就労支援事業支出		利用者工賃、材料費等(千厩ワークプラザ)
支		利用者負担軽減額	282,465	
		貸付事業支出		たすけあい金庫貸付金
		共同募金配分金事業費		歳末たすけあい配分金
	出し	助成金支出		地区推進協・ふれあいサロン・ボランティア協力校
		負担金支出	30,611,569	敬老会開催負担金
	[	その他の支出	887,621	県社協退職共済金事業主分差損
	事業活動支出計(2)		965,953,602	
	事業》	舌動資金収支差額(3)=(1)-(2)	105,290,243	
よ施	収入	施設整備等収入計(4)	0	
る収支備	支	固定資産取得支出	4,652,816	福祉センター駐車場整備・車輌13台等(ボラントピアセンター藤沢との統合による)
支孋	出	施設整備等支出計(5)	4,652,816	
きに	施設藝	整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 4,652,816	
		積立資産取崩収入	47,588,153	福祉センター駐車場整備・デイサービスセンター興田改修工事等
そ	ᄱ	事業区分間繰入金収入	3,926,000	事業区分間より繰入
の他	, [	拠点区分間繰入金収入	44,649,699	拠点区分間より繰入
他	入	サービス区分間繰入金収入	26,889,600	サービス区分間より繰入
の活		その他の活動収入計(7)	123,053,452	
重力		積立資産支出	34.152.222	県社協退職共済掛金・介保財調積立(ボラントピアセンター藤沢との統合による)
による収	支	事業区分間繰入金支出	3,926,000	
ょ	~	拠点区分間繰入金支出		拠点区分間へ繰出
(S)	出	サービス区分間繰入金支出		サービス区分間へ繰出
娄		その他の活動支出計(8)	109,617,521	
_	その出	也の活動資金収支差額(9) = (7) - (8)	13,435,931	
予備費支出(10)		13,433,331		
业拥盗	全川マキ	差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	114,073,358	
二州貝	业収又	(年版口目(II) - (3) + (0) + (9) = (10)		<u> </u>
		用末支払資金残高(12)		平成26年度繰越金
ᆚ		支払資金残高(11)+(12)		平成27年度繰越金

	r . 1133
ボラントピアセンター藤沢統合による資産振替	50,723
地区福祉活動推進協議会助成	2,289
ふれあいサロン助成	1,154
地域福祉活動計画策定事業	152
地域福祉啓発活動事業等	413
福祉団体等助成	1,233
ボランティア活動事業	485
ひとり暮らし高齢者の集い・介護者リフレッシュ等	743
食事・理髪サービス	979
見守り支援事業(被災者・高齢者等)	800
心配ごと相談所	135
社会福祉大会開催	260
社協だより発行	1,766
福祉まつり開催	175
車輌維持費・全自動洗濯機購入等	312
次年度以降福祉事業への繰越金	6,020
計	67,639

#### 共同募金配分金の使い道

[単位:千円]

地区福祉活動推進協議会助成	2,292
ふれあいサロン助成	1,642
地域福祉活動計画策定事業	25
地域福祉啓発活動事業等	98
福祉団体等助成	1,808
ボランティア活動事業	360
ひとり暮らし高齢者の集い・介護者リフレッシュ等	1,013
食事サービス	60
見守り支援事業(被災者・高齢者等)	311
心配ごと相談所	63
社会福祉大会開催	697
社協だより発行	2,143
福祉まつり開催	175
歳末たすけあい配分事業	20,105
計	30,792

## 貸借対照表 平成28年3月31現在

[単位:円]

		部		負債の部			
科目	当年度末	前年度末	増減	科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	746,444,427	627,387,114	119,057,313	流動負債	52,866,832	29,087,244	23,779,588
現金預金	608,265,933	499,374,081	108,891,852	事業未払金	30,646,578	28,515,339	2,131,239
現金	147,410	187,590	△ 40,180	預り金	0	527,195	△ 527,195
預貯金	608,118,523	499,186,491	108,932,032	職員預り金	436,671	0	436,671
事業未収金	112,670,691	102,299,426	10,371,265	前受金	50,200	29,200	21,000
未収補助金	22,245,896	25,327,831	△ 3,081,935	仮受金	0	15,510	△ 15,510
前払金	305,520	20,196	285,324	拠点区分間借入金	2,937,750	0	2,937,750
前払費用	18,637	365,580	△ 346,943	賞与引当金	18,795,633	0	18,795,633
拠点区分間貸付金	2,937,750	0	2,937,750	固定負債	97,986,907	95,772,665	2,214,242
固定資産	905,509,276	923,810,037	△ 18,300,761	退職給付引当金	97,986,907	95,772,665	2,214,242
基本財産	182,881,565	189,256,505	△ 6,374,940	負債の部合計	150,853,739	124,859,909	25,993,830
建物	174,881,565	181,256,505	△ 6,374,940	ž	純 資 産 の	部	
定期預金	8,000,000	8,000,000	0	基本金	8,000,000	8,000,000	0
				基本金	8,000,000	8,000,000	0
その他の固定資産	722,627,711	734,553,532	△ 11,925,821	基金	320,000,000	320,000,000	0
建物	297,501	560,089	△ 262,588	福祉基金	320,000,000	320,000,000	0
構築物	3,871,300	907,097	2,964,203	国庫補助金等特別積立金	137,167,866	130,166,106	7,001,760
車輌運搬具	2,150,307	736,621	1,413,686	国庫補助金等特別積立金	137,167,866	130,166,106	7,001,760
器具及び備品	4,176,248	5,987,209	△ 1,810,961	その他の積立金	290,319,740	305,969,913	△ 15,650,173
ソフトウエア	690,708	1,065,138	△ 374,430	財政調整積立金	103,416,209	106,623,809	△ 3,207,600
長期貸付金	331,000	3,554,800	△ 3,223,800	介護保険財政積立金	186,903,531	199,346,104	△ 12,442,573
貸付事業貸付金	2,804,000	0	2,804,000				
退職給付引当資産	77,818,277	74,127,905	3,690,372				
福祉基金積立資産	320,000,000	320,000,000	0	次期繰越活動増減差額	745,612,358	662,201,223	83,411,135
財政調整積立資産	103,416,209	106,623,809	△ 3,207,600	次期繰越活動増減差額	745,612,358	662,201,223	83,411,135
介護保険財政調整積立資産	186,903,531	199,346,104	△ 12,442,573	(うち当期活動増減差額)	(67,960,571)	(28,068,250)	(39,892,321)
退職金積立資産	20,168,630	21,644,760	△ 1,476,130				
				純資産の部合計	1,501,099,964	1,426,337,242	74,762,722
資産の部合計	1,651,953,703	1,551,197,151	100,756,552	負債及び純資産の部合計	1,651,953,703	1,551,197,151	100,756,552

- 注1) 未収金は、事業未収金と未収補助金に、分割して計上。前払金は、前払金と前払費用に分割して計上しています。 注2) 新会計基準により、国庫補助金等特別積立金取崩額(基本財産・建物)は、支出対象経費(主として減価償却費)の期間費用計上に対応して行う計算方法と されたことに伴い、固定資産の減価償却計算と同様の算式となることから、差額を計上しています。 注3) 減価償却費の累計額 526,414,677円(過年度分199,609円を含む。)

# •••役員紹介•••

5月11日に開催された理事会において、会長、副会長の互選が行われ、次のとおり決定いたしました。

会 長	坂本 紀夫	再	一関支部	理事	那須	勤	再	東山支部
副会長	昆野 洋子	再	千厩支部	"	畠山	英一	再	室根支部
"	小山 耕一	再	大東支部	"	小山	雄幸	再	室根支部
常務理事	下村 透	再	一関支部	"	海野	正之	再	川崎支部
理 事	小野寺國男	再	一関支部	"	葛西	信昭	再	川崎支部
"	永澤健太郎	再	花泉支部	"	阿部	信	再	藤沢支部
"	及川 正弘	再	花泉支部	"	工藤	博信	新	藤沢支部
"	岩渕 善朗	再	大東支部	監事	髙橋	悦徳	新	一関支部
"	小野寺洋一	再	千厩支部	"	佐藤	文信	再	大東支部
"	菅原 榮治	再	東山支部	"	金	弘則	再	千厩支部

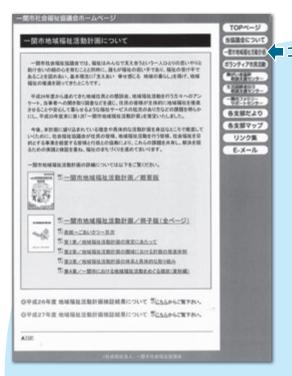
(任期 平成28年5月11日から平成30年5月10日)(敬称略)

理事であった佐々木宏朋氏、監事であった原田敏明氏が退任されました。 地域福祉充実のためご尽力いただき、感謝申し上げます。



一関市社会福祉協議会は、福祉はみんなで支え合うという一人ひとりの思いやり と、助け合いの結の心を育むことと同時に、誰もが福祉の受け手であることを認め 合い、『支えあい 幸せ感じる 地域の暮らし』の基本理念の旗を大きく掲げ、地域 福祉の推進に誠心誠意努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

一関市社会福祉協議会 会長 坂 本 紀 夫



## -関市地域福祉活動計画の 検証報告について **ココです**

平成28年4月に一関市社会福祉協議会ホームページに「一関市 地域福祉活動計画のページ」を新たに設け、計画の検証結果を掲 載しました。

#### ◆掲載内容

- ①計画の概要版、②計画の冊子版(項目毎、全頁)、
- ③平成26年度の計画検証結果、④平成27年度の計画検証結果
- ◆インターネットでご覧頂く場合は、一関市社会福祉協議会のホー ムページ (http://www.ichinoseki-shakyo.com/) の『一関市地 域福祉活動計画』のボタンを押して下さい(写真矢印)。
- ◆インターネット環境に無い方は、社協各支部に検証結果を備え 付けますのでご覧下さい。

なお、今回の社協だよりの事業報告に「地域福祉活動計画の推 進」として、まとめを掲載していますので、併せてご覧下さい。



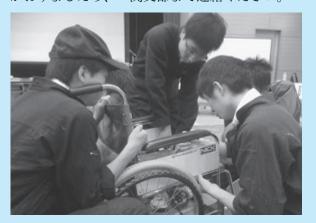


## 一関支部

## 使わなくなった車いす、ありませんか?

一関工業高等学校では、アジアの国々で車い すを必要とされている方に、県内で利用されな くなった車いすを修理・整備しプレゼントす るボランティア活動(いわて車いすフレンズ)を 行っています。

使わなくなった車いすを寄附したいという方 がおりましたら、一関支部まで連絡ください。



## 花泉支部

## ボランティアで介護予防

老松介護予防センターで、花と泉の公園へボ ランティア活動に行きました。

5月中に13日間で158名の利用者が、公園の 環境美化作業を通して観光客とふれ合い、集中 力を養い、仕事の楽しさを感じました。

参加者からは「花もきれいで、楽しかった。」と の声があがり、好評でした。



## 大東支部

## 子供たちの安全を願い ~能よけの鈴を贈る~

摺沢、渋民、曽慶地区の福祉活動推進協議会は、 大東小学校1年生39名に「熊よけの鈴」を寄贈し ました。

子供たちのランドセルには、真っ赤な「熊よけ の鈴」が付けられ、毎日、元気に通う姿と共に、 鈴の音が地域に安心と安全を呼び込んでいます。

地区福祉活動推進協議会では、学校付近や地 域内でクマの出没が増加していることから、子 供たちの安全な登下校を願い寄贈を続け、今回 で3年目。

子供たちは 「ありがとう ございます。 気をつけて通 います」と感 謝の言葉を述 べていました。



## 千厩支部

## 千厩のサロン研修会 「男女が共に参加するサロン活動」

4月に開催した研修会には、お世話人等約50 人が参加しました。健康体操の後、男性の参加 が多い7カ所のサロンから、その秘訣などを中 心にした活動発表をしていただきました。

サロンに男性会員がいることで適度な緊張感 がうまれること、会場準備や書類作成などの仕 事を分担することで男女の役割ができることな どが報告されました。

千厩地域では、各自治会もサロンの運営を支 援しています。







一関市社会福祉協議会には、8つの支部があります。支部通信では、 それぞれの支部の取り組みなどについてご紹介します。

## 東山支部

## ~東中生徒会で地震募金活動~

熊本地震の復興に役立ててもらおうと、東山 中学校生徒会は4月27日から29日の3日間、校 内募金を実施しました。生徒会と厚生委員会 が中心になって行い、熊本県地震義援金として 62,942円を5月10日に県共同募金会市共同募金 委員会東山地区事務所に寄附しました。生徒会 長の高橋篤弥さんは「被災地の復旧、復興に役立 ててほしい」と語り、一日も早い復興を願ってい ました。



## 室根支部

夏休みだからこそ、チャレンジできること! いろいろな体験が、未来の自分につながります!

## 福祉体験にチャレンジ!

- ●体験内容…デイサービス利用者さんのお世話・ ゲーム等
- 参加対象…一関市内の小・中学生
- 開催日…平成28年7月26日火√8月5日金
- 間…午前9時~午後4時まで
- 開催場所・・・『デイサービスセンター室根』(室根町折 壁字八幡沖116 室根保健センター内)
- 服装・持ち物…ジャージ類、上靴、エプロン、 お弁当、飲み物
- 申込期限…平成28年7月22日金
- 問合せ先…社協室根支部 64-3983





昨年度福祉体験の様子

## 川崎支部

## かわいい笑い声も、泣き声も楽しく子育て。 - 子育て支援活動をしています -

4月15日(金)、今年度も子育て・キューピー サロンが川崎防災センターを会場にはじまりま した。近隣から参加した親子等、子供のことや 育児不安を解消に仲間づくりを支援するボラン ティア活動で開かれている教室です。今回は約 20人と賑わい、子育てを通じて、楽しくふれあ いながら一緒に遊んだり歌ったりしています。



## 藤沢支部

## 新生児訪問活動~児童福祉の推進~

藤沢町民生児童委員協議会(会長 畠山憲一) は、児童の健やかな成長を願い新生児訪問活動 を行っています。担当地区の民生児童委員と主 任児童委員が、裏面に相談先を記載した「お祝い の色紙」をお届けし、お子さんの誕生をお祝いし ながら自己紹介します。地域ぐるみで子育ての 不安などを解消します。



# 地域活動団体紹介

# ➡「大平そば愛好会」 ➡

大平そば愛好会(佐藤千宏会長 会員13名)は、室 根山の麓・千厩町奥玉大平地区で、平成23年1月に 結成されました。

当地域では、休耕地を活用した景観作物としてそ ばを栽培しており、私たちそば愛好会では、このそ ばを使って「手打ちそば」による活動を行っています。

当初は地区の新年会で振舞う程度でしたが、近年 は年越しそばや地区民祭への提供、飛ヶ森キャンプ 場開きでの手打ちそば早食い大会など、「そば打ち」 の成果を地域の皆さんに披露しております。

東日本大震災の翌年からは、温かい年越しそばを 提供するため被災地へ出向き炊き出しの活動を行っ ております。



これまで、陸前 高田市内2か所の 仮設住宅と東松島 市、昨年の暮れに は大船渡市「夢商 店街」仮設店舗へ も出向き、朝に手 打ちしたそばを振 る舞い、たくさん の来場者の皆さん に「美味しいよ」と 声をかけていただ き、会員一同「やっ て良かった」と温 かい気持ちで帰る ことができました。



昨年からは、地域の子ども達にもそばの種蒔き、刈 取り、製粉、そば打ちまでを体験してもらい、地域 の特産物・そばにも関心を広げてもらう活動を行っ ております。

また、一関市地域おこし事業採択による「そばで健 康な郷づくり事業」によって、そばを通じた健康づく りや社会貢献、地域の活性化にも取り組んでおります。

平成27年度には、赤い羽根共同募金から助成を受 けてそば打ち用具5式を整備したことで効率が良く なって活動の幅も広がり、会員も活動に一段と熱が 入り一層の成果が出てきております。

今後も、皆さんに「美味しい」と笑顔で喜んで頂け ることを期待し、そばを通じた様々な活動に取り組 んで参ります。

## 赤い羽根共同募金による 助成事業助成団体紹介

#### 【平成28年度施設整備費】

- 特定非営利活動法人アートで明 るぐ生ぎるかわさき 工房てんとう虫 利用者送迎用車両整備 1,200,000円
- 社会福祉法人ふじの実会 ワークジョイかわさき 利用者送迎用車両整備 1,500,000円

## 【赤い羽根「災害ボランティア・ NPO活動サポート募金21平成27 年度被災地住民支え合い活動助成】

興田地区福祉活動推進協議会 (大東)

100,000円

## 赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金2」助成事業 平成28年度「被災地住民支え合い活動助成」

赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金 2」 助成事業・平成28年度「被災地住民支え合い活動助成」では、 地域で活動する団体が連携して復興を推進していくために、 今年度より、従来の住民同士の支え合い活動に加え、被災住 民を支援する側への支援へと拡大して募集します。仮設住宅 または復興公営住宅の被災住民を対象に、支援する側、住民 同士の支え合いとして、孤立を防ぐ活動や日常生活を支える 活動、コミュニティ再生に取り組むボランティア団体、NP O法人等の活動を支援します。

応募締切

第2回 平成28年7月31日 第3回 平成28年9月30日 第4回 平成28年11月30日

助成申請に関する要綱、様式等は、本会のホームページ または、岩手県共同募金会のホームページ(http://www. akaihane-iwate.or.jp/) をご覧いただくか、社会福祉協議会各 支部にお問い合わせ願います。

ファミリーサポートセンターより ▼



\*

ファミリーサポートセンターは、「子育てのお手伝いが必要な方」 と「子育てのお手伝いをしてくれる方」を結ぶ支援を行っております。 センターの開所時間は、平日の午前9時~午後4時です。随時 会員を募集しておりますので、下記の連絡先までお気軽に ご相談ください。

お問い 合わせ

一関市社会福祉協議会 ファミリーサポートセンター TEL: **23-6020** FAX: 23-6024

担当:佐藤、松本

## 入門!ぼらんていあ塾 希望郷いわて国体・ 希望郷いわて大会記念

「ボランティアに興味があるが、何から始めたらよいかわからない」などの声にお応えします。ボランティ アへの理解を深めるとともに、市民活動への参加や社会貢献活動の機会をつくります。今回は"希望郷いわ て国体・希望郷いわて大会記念「ふれあいスポーツ交流会」"に参加していただき、ボランティア活動の推進、 大会の成功に向けて活動します。

期日 平成28年7月9日(土) 午前10時~正午

会場 一関市民センター 研修室1

内容 講話「シニア×ボランティア」~共生社会を創ろう~

定員 一関市内にお住まいの50歳以上の方 10名 (定員になり次第締切ります)

> ※7月16日(土)の午前中に開催される"希望郷いわて国体・希望 郷いわて大会記念「ふれあいスポーツ交流会」"に参加できる方を 優先いたします。受講をご希望される方は7月5日(火)までに お申し込みください。

「希望郷いわて国体・希望郷いわて大会 運営ボランティア講師 を予定

#### お問い合せ・お申し込み先

一関市社会福祉協議会地域福祉課 担当 石田、又は千葉

TEL: 0191-23-6020

# **华活支援相談員紹介**

一関市社会福祉協議会では、平成24年度から生活支援相談員を設置し、東日本大震災で被災された ご家庭を訪問させていただいたり、来所・電話による相談対応を行っております。

また、みなし仮設住宅等に避難されている沿岸避難者等の交流の場として「ふるさとお茶っこ交流 会」を開催し、交流の場づくりを行っており、4月以降も継続開催いたします。

平成28年度も『寄り添い、一緒に歩いて行こう!』を行動目標に2名の生活支援相談員が支援活動を 行います。お気軽にお声掛け下さい。

## 相談・交流会に関する お問い合わせ

TEL: 0191-23-6020

● 生活支援相談員 ● 菊地、佐々木

(午前9時~午後5時まで 土・日・祝日、年末年始は お休みです)









# まごころ寄附

#### 平成28年3月から平成28年5月末までに、市民の皆様からご寄附がありました。

*	立(7
平	部

一関グリーンゴルフ同好会 様 42,500 円

#### -関支部

一関検察審査協会 様 非公表※ 宮城県気仙沼市 一文字流会 -文字 美 咲 様 20,000 円 一関市 真滝中学校7回生様 86,576 円 山目字境 一関茶道会 様 56,563 円

#### 花泉支部

匿 名 200,000 円 涌津字合ノ柴 千 葉 二様 50,000円 良 谷 輝 夫様 100,000 円 老松字四日市場 熊 小野寺 文 男様 100,000 円 永井字東狼ノ沢 和 弘様 100,000 円 日形字払田 須 藤

#### 大東支部

沖田字上構 伊 東 勝 雄様 50,000 円 大原字新田 吉  $\mathbb{H}$ 優様 50,000 円 中川字野田 中 澤 蔵様 50,000 円 万 大原字中田 中 澤 正 典様 30,000円 鳥海字東丑石 佐 藤 勝 幸様 30,000円 甲子夫 様 100,000 円 摺沢字中羽根折沢 佐 藤 齊 藤 渋民字雄水 昇様 50,000円 大原字七切 小 山 きみ子様 100,000円 猿沢字志田山 菅 原 長 治様 50,000 円 猿沢字伊勢堂 小野寺 照 夫様 50,000 円 摺沢字百目木 藤 野 芳 明様 100,000円 猿沢字板倉 幸 太様 50,000円 金 修 大原字松ノ木田 1 Ш 様 100,000 円 摺沢字大森 後 藤 貴 博様 30,000 円 則様 渋民字小林 正 30,000 円 金 鳥海字新田 村 上 勉様 50,000 円 東京都千代田区 (株)龍角散様「らくらく服薬ゼリー」10箱

中川字大中斉 京津畑老人クラブ野の花の会

> カネ子様 入浴用石鹸タオル135枚 代表 菊 池

> > 匿

名

匿 名 10,000 円 匿 名 20,000 円 匿 名 タオル33 枚 匿 紙オムツ101枚 紙パンツ67枚 尿とりパッド367枚 匿 紙パンツ44枚 紙オムツ28枚 尿もれシーツ10枚 おしりふき4個 使い捨て手袋2箱 ふきとりぬれタオル3個

#### 千厩支部

奥玉字上ノ山 佐 藤 照 子様 50,000 円 匿 名 2,613 円 奥玉字八幡前 千 葉 吉 美様 50,000 円 小梨字大久保 佐 藤 幸 治様 50,000 円 奥玉字三沢 藤 野 ゆみ子様 300,000円 東京都世田谷区 G.R.E.Sフェスタンサ(サンバチーム) 様 50,000 円 千厩げんき発信実行委員会 様 24,854 円 奥玉字上ノ山 橋本德雄様 50,000 円 千厩 蔵サポーターの会 様 54,578 円 東山町長坂字柴宿 関水書道会 様 30,000 円 田 幸一郎 様 小梨字落合 50,000 円

#### 東山支部

岡 夫様 100,000 円 松川字三室平 松 康 田河津字横沢 佐 藤 厚 子様 100,000 円 長坂字里前 那 須 照 市様 30,000円 タオル200 枚 シャワーチェア1台 居 名 100,000 円 長坂字羽根掘 鈴 木 文 明様100,000円 長坂字久保 鈴 木 義 治様 100,000 円 長坂字赤柴 長久会 会長

一関市東山赤十字奉仕団 長坂字町

委員長 畄 崎 ノリ子様 タオル71枚 長坂字館合 鈴 淳 様 50,000 円 木 長坂字町 鈴 木 貢 様 50,000 円 長坂字大持 伊 藤 稔様 50,000 円

那

須

政之助様 タオル90 枚

#### 室根支部

折壁字篠原 藤 代 一様 50,000 円 矢越字馬場 佐 藤 昻 様 30,000 円 折壁字八幡沖 1 Ш 喜太郎 様 50,000 円 藤 原 力 男 様 50,000 円 折壁字田茂木 芳 賀 庸 夫 様 津谷川字浮野 30,000 円 小野寺 勝様 50,000円 矢越字大迎 津谷川字竹野下 及 Ш 善 昭様 50,000 円

#### 川崎支部

709 円

門崎字石蔵 千 葉 男様 50,000 円 薄衣字八幡 千 葉 弘様 50,000 円 薄衣字泉舘 斎 子様 50,000 円

#### 藤沢支部

一関市藤沢町60歳同年の集い実行委員会

代表 佐々木 栄 一様 13,349 円 砂子田字前川原 菅 原 きえ子様 20,000円 橋 藤沢字早道 本 泰 一様 100,000 円 砂子田字宮ノ脇 小野寺 初 朗様 50,000円

※ご寄附いただきました方の希望により、金額非公表とさせていただきます。

## まごころ寄附の使いみち

皆様からいただいたまごころ寄附は、社協だよりの発行、第11回社会福祉大会の事業費の一部 に使われるほか、「小地域福祉推進事業(地区福祉活動推進協議会等への助成)」「ふれあいサロ ンへの助成」「ボランティア事業」など、地域福祉を推進するための貴重な財源となっております。

ホームページに関する お問い合わせ先

社会福祉法人 一関市社会福祉協議会ホームページ

E-mail: info@ichinoseki-shakyo.com http://www.ichinoseki-shakyo.com/